

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	立ち上げ以降は、まず実践できるように職員教育をしていきたいという背景があるため、少しずつ技術・知識も習得していきたい	時代の流れとともに変わっていく技術・知識をOJT、OFFJT両方から習得する	<ul style="list-style-type: none"> 各種研修の案内を掲示等、自ら参加できるような工夫、参加者からの報告の場を設ける フロアーミーティング内などに勉強する機会を設ける 日頃から現場内で管理者・職員ともに、互いに学びあえるよう教え、教わる 	12ヶ月
2	23 37	理念の中にある言葉が表していることはなにか、理念を皆でひもとき実践することで、利用者ひとりひとりに共感したうえで理念を実現することを目指したい	理念をひもとき目標を明確、一致させる利用者ひとりひとりの思いを推し量ったうえで、どう理念を実現させるか考える	<ul style="list-style-type: none"> フロアーミーティングなどで理念について勉強し、ひもとき作業をする 利用者の思いを把握するためには、推し量るためには日々どう接していけばよいか話し合い考える 話し合った結果、実践し新たに出てきた課題や気づきについて話し合う 	6ヶ月
3	4	運営推進会議に利用者家族が参加できるような取り組みをしていきたい	運営推進会議にご家族が参加する	<ul style="list-style-type: none"> 現在の運営推進会議の開催について見直し、ご家族が参加しやすい環境づくりを行なう(運営推進会議で話し合う) 新たに出てきた課題等についても随時、検討していく 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月